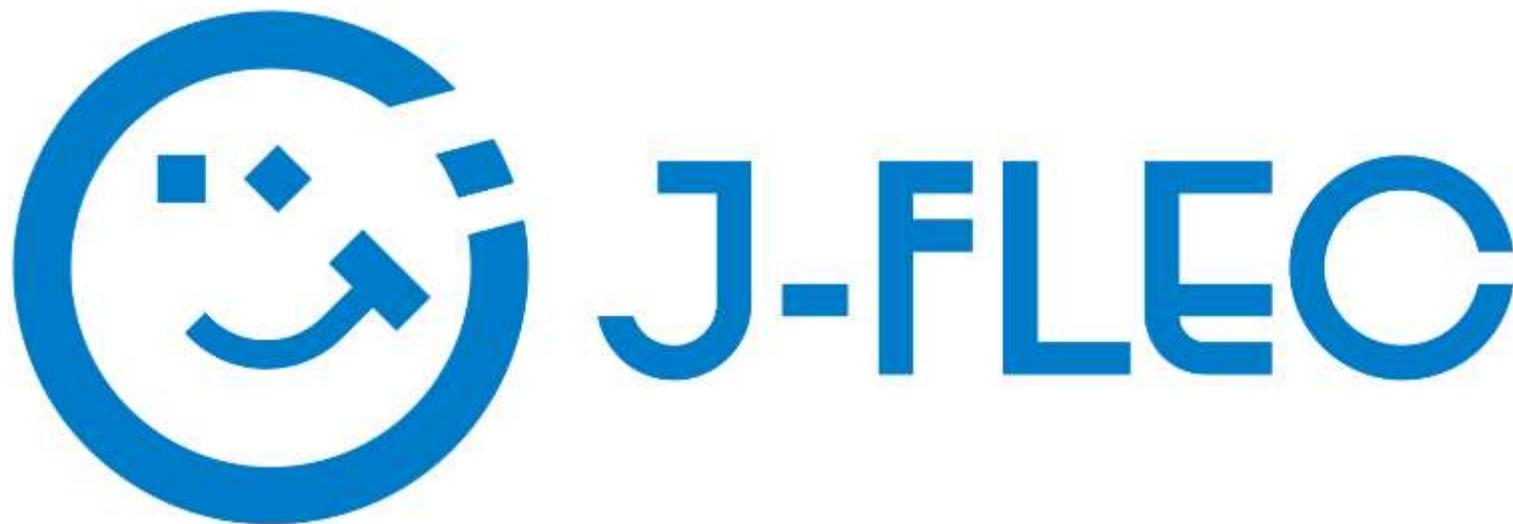


公民館・親子向け講座

おこづかいから まなぶ
かね はなし
お金の話



○ J-FLEC(ジェイフレック)は、『お金の勉強をみなさんに
とどけるため、2024年にできた団体』です。



もくじ

1

かね
お金って
なんだろう？

2

おこづかいの
つかいかた

3

かね
お金を
ためてみよう

4

(保護者の方へ)
お子さまへの
金融経済教育



かね

① お金って なんだろう？

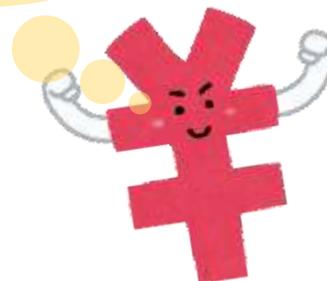


クイズ



日本の ^{かね} お金は いくつある？

^み 見たことがあるお金を
^{おも} ^だ 思い出してみよう！



こたえ

かね しゅるい
日本の お金は 10種類！

紙幣(しへい)⇒かみでできたお金(お札)
かね さつ



10000円(いちまんえん) 5000円(ごせんえん) 2000円(にせんえん) 1000円(せんえん)

貨幣(かへい)・硬貨(こうか)⇒きんぞくでできたお金
かね



500円



100円



50円



10円



5円



1円

○ こんなことは ありましたか？ おもいだして みよう！

^{うち}お家で かぞくの おてつだいを したとき



「ありがとう」と ^い言われた

ほめられた

ごほうびに おこづかいを もらった

^{ひと}「人が よろこぶこと」や「^{ひと}人の やくに たつこと」をすると
「ありがとう」と ^い言っ^{かね}て もらえたり
ありがとうの きもちとして お金を もらうことが できます

○ おとなは 『^{ひと}人の やくに たつこと』 や 『^{ひと}人が よろこばこと』 をして ^{かね}お金を もらっています。



たとえば・・・

おいしゃさんは びょうきの ^{ひと}人を
なおして ^{かね}お金を もらって います



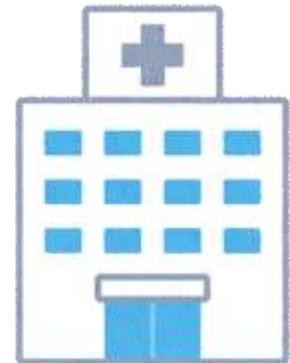
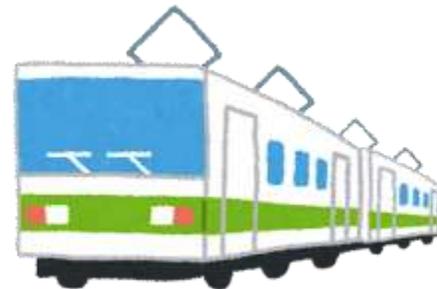
がっこうの せんせいは みんなに
べんきょうを おしえて ^{かね}お金を
もらって います

クイズ

?

このなかで お金^{かね}をはらわないと いけないのは
いくつあるでしょう？

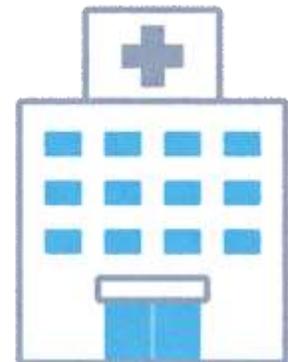
- ①おかしを かう
- ②すいどうや でんきを つかう
- ③でんしゃに のる
- ④びょういんで ちりょうをうける



こたえ

①～④ぜんぶ

おかしを かったり でんしゃに のったり するときは もちろん
すいどうや でんきを つかったり びょういんで ちりょうをうけたり
しても お金^{かね}を はらわないと いけません



クイズ

?

あなたは ケーキ屋さんで はたらいています。
どうしたら みんなが よろこんで ケーキをかってくれ
る でしょうか。

- ①いろいろな ケーキを つくる
- ②ねだんを あげる
- ③1つかったら、もう1つプレゼントする
- ④ケーキに のせる いちごを ふやす



こたえ

② いがいはい
どれも せいはい

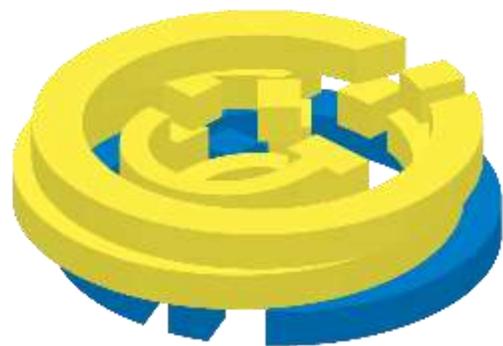
- ① いろいろな ケーキを つくる
- ② ねだんを あげる
- ③ 1つかったらもう1つプレゼントする
- ④ ケーキに のせる いちごを ふやす

みんなに ケーキを よろこんで かってもらうために
おみせの ひとは いろいろな くふうを しているよ!





② おこづかいのつかいかた



○ おこづかい 300^{えん}円を もって かいものに いきました。
ほしいものを ぜんぶ かうと お金^{かね}が たりません。
みなさんは どうするか かんがえて みましょう。



¥200



¥100



¥100



¥200



¥200

たとえば・・・



¥200



¥100



¥100



¥200

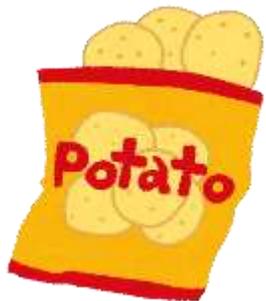


¥200

benkyou ni hitzuyou na enbitsu to nomitai juusu o kau

じぶんの もっている ^{かね} お金で かえるものを えらんで かいましょう

○ おこづかい 300^{えん}円で なにを かうか かんがえて
みましょう。



¥200



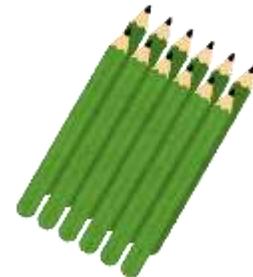
¥100



¥100



¥200



¥200



¥100



¥100



¥200



¥300



¥300

○ みんなはなにを かいますか？

かうものをはっぴょうしてみましよう。

○ はっぴょうのポイント

1. かう ものと かう りゆう
をはっぴょう しましよう

2. かう ものが 300^{えん}円を こ
えていないか きを つけま
しよう





③ かね お金をためてみよう



クイズ

?

ゲームソフトを かおうと おもったら ねだんは
5000円えんでした。おこづかいは 1000円えんしか
ありません。どうすれば よいでしょうか。

- ①がまんする
- ②こっそり もっていく
- ③おかね金を ためてから かう
- ④おうちの ひとに そうだんする



こたえ

② いがいは
どれも せいはい

① がまんする

② こっそり かね もっていく

③ お金を ためてから かう

④ おうちの ひとに そうだんする

かうまえに よく かんがえてみよう！

「かっても あまり あそばないかも しれない」
「どうしても ほしい ゲームソフト じゃない」

というときは がまんする ことも たいせつです。



かね
○ お金をためることで ほしいものかを かえるようになり
ます。おこづかいや おとしだまをためる ことも かんが
えてみましょう。



『まいつき おこづかいを 100^{えん}円 ためる』 『おとしだまの
はんぶんは ちょきんする』 など ルールを きめて おくと
かね
お金^{かね}が たまりやすくなるよ！

○ きょう ベンきょう したことを まとめて みよう

- おとなの ひとは ひとの やくに たつことや ひとが よろこぶ ことをして お^{かね}金を もらっているよ
- でんきや すいどうにも お^{かね}金が かかっているよ
- もっている お^{かね}金で かえるものを かおう
- お^{かね}金が たりないときは がまんするか お^{かね}金を ためてから かうように しよう



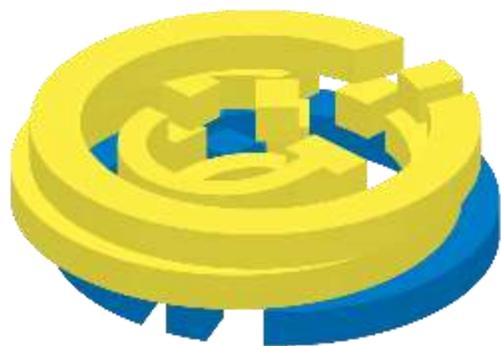
かね
○ちよきんばこを つくって お金を ためてみよう！



4

(保護者の方へ)

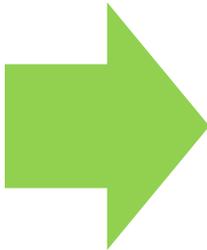
お子さまへの金融経済教育



○ 子どもに対する金融経済教育の重要性が高まっています。

- **キャッシュレス決済**の浸透
- ネットショッピングの利用増加

- 成年年齢の引き下げ
(18歳になると契約ができる)

- 
- ◆ 現金のやり取りを目にする機会が減り、金銭感覚を養うことが難しくなっています。
 - ◆ 小学生でも、オンラインゲームの課金トラブルや友達同士のお金の貸し借りなど、トラブルが発生しています。



- 金融リテラシーとは、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な『**お金に関する知識や判断力**』のことです。
- 金融リテラシーを身につけることは安心した生活に繋がります。

金融リテラシーが高いと…

- 将来のために計画的にお金を準備することができる。
- 詐欺などの金融トラブルにあうことが少ない。
- **お金の管理がしっかりしているので、経済的に自立し、より良い暮らしを送ることができる。**



○ 家庭での金融経済教育は、子どもの成長や理解度に応じて段階的に行いましょう。

【小学生】 知識・技術の習得

- お金の流れを理解する
- スマホの課金等のルール作り
- おこづかいを始める



【中学生】 将来のことを考える

- 親の仕事(収入源)について改めて話をする
- 社会にはさまざまな職業があり、生活に密接に関わっていることを理解する
- 社会やニュースに興味を持つ
- 「夢」や「目標」を書き出してみる

- 小学校低学年の子どもには、お金はどこから得られ、どう使われるのか等の『**お金の流れ**』を理解してもらいましょう。
- 子ども自らが「小さな失敗」を経験することも大切です。少しずつお金の経験をさせていきましょう。

説明することの例

- お金は、親や保護者が働いて得たもの
- お金や物の大切さ
- お金を支払うことの意味
(ネットショッピングやカード支払いでもお金は減る)

子どもに「お買い物体験」をさせてみましょう。



- 小学校中学年以降の子どもは、活動範囲が広がり、友達が持っているものを自分も欲しがることが増えていきます。
- 『おこづかい』を渡すことで、『お金を計画的に使う』・『お金を貯める』ことの大切さを伝え、身につけさせましょう。
- 友達同士でも、『お金の貸し借りはNG』だと伝えましょう。

金銭感覚を養うために

- 使ってよいお金には限りがあることを理解させましょう。
- 「必要なもの」と「欲しいもの」を区別し、「必要なもの」を優先することを教えましょう。



おこづかいの渡し方の例



- おこづかいを渡す際には、「どう使う予定か」を子どもと話し合ひましょう。
- おこづかい帳を使って記録し、月末に振り返りましょう。
- 現金のほうが増減が分かり、管理が身につきます。

- 家計は収入と支出のバランスで成り立っています。
『**支出は収入の範囲内に収める**』ことが重要です。

収入と支出のバランスをとるためには

- ①収入と支出を把握する
－給与明細・家計簿 等
- ②支出を見直す
－住居費・通信費・遊興費 等
- ③お金を貯める・増やす仕組み化
- ④お金を3つ※に整理する

※「日常生活に必要なお金」「近い将来に使う予定のお金」
「当面使う予定のないお金」の3つ



- 給与明細から『**手取り収入** ÷ **可処分所得**』を把握し、その範囲内に支出を収めることが基本です。

給与明細の例

金額は概算 千円未満四捨五入(単位:円)

支給	基本給	時間外手当	通勤手当	総支給額
	330,000	30,000	15,000	375,000
控除	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	社会保険料計
	2,000	19,000	35,000	56,000
	所得税	住民税	介護保険	税額計
	10,000	20,000	介護保険は 40歳から納付開始	30,000

非消費支出

可処分所得

総支給額 - (社会保険料 + 税金) = **手取り収入**

375,000 - (56,000 + 30,000) = **289,000円**

○ 支出≡生活費の中には『**固定費と変動費**』があります。

固定費

(毎月発生する一定額の費用)

- －住居費(家賃・駐車場代 等)
- －水道光熱費
- －通信費(スマホ・ネット 等)
- －保険料(生保・損保 等)
- －ローン返済(住宅・車 等)
- －その他(サブスク・習い事など)



変動費

(その時々で変動する費用)

- －食費
- －交通費・ガソリン代
- －遊興費(交際費・娯楽費 等)
- －風邪などでの医療費
- －日用品代・衣料品代
- －その他／雑費



等

○ 見直しのポイントは『**優先順位をつける**』ことです。

1. **ニーズ**と**ウォンツ**を区別する。

ー 必要なもの・こと(**Needs: ニーズ**)

ー 欲しいもの・やりたいこと(**Wants: ウォンツ**)

⇒ウォンツの中でも優先順位をつける



<ニーズ>



<ウォンツ>

2. まずは**固定費**から圧縮、次に変動費の圧縮を行う。

ー 固定費(住居費・通信費・サブスクなど)は一度見直すと、毎月安定して支出削減できるので効果的です。

ー 習慣化された支出(たばこ、お酒など)の見直しも効果的です。

- 「お金に余裕ができたとき」に貯めるのは案外難しく、
『先に差し引くことがポイント』です。
- 無理のない範囲で「給与天引き」「口座引き落とし」などを活用し、『お金を貯める・増やす仕組みをつくる』ことが重要です。

例えば…

手取り収入
28.9万円

—

仕組み化

給与天引きや
口座引き落としなどで
先に3万円差し引く

=

支出÷生活費は
最大25.9万円
でやりくり

○ お金を「使う」「貯める」「増やす・備える」の3つに分類して、
『仕組み化で確保したお金を目的に応じて振り分け』ましょう。



毎月の手取り収入

優先順位での
支出見直しが重要

仕組み化で確保した
お金を目的別に
「貯める」「増やす・備える」

使うお金 = 生活費

水道光熱費、通信費、
遊興費、衣料品代など

日常生活に必要なお金



貯めるお金 = 目的あるお金

車購入、住宅購入、
教育費、海外旅行代など

近い将来に使う予定のお金



増やすお金 + 備えるお金

老後資金、
大きなケガ・病気に備えるお金など

当面使う予定のないお金



(高校卒業までにかかる教育費)

幼稚園	小学校	中学校	高校	合計額
公立	公立	公立	公立	596万円
私立	公立	公立	公立	647万円
私立	公立	公立	私立	776万円
私立	私立	私立	私立	1,976万円

(出所)文部科学省「令和5年度子供の学習費調査」

幼稚園3歳から高校3学年までの15年間の学習費総額(授業料、給食費、学習塾費等を含む)。

【学習費】 幼稚園:公立53万円、私立104万円

小学校:公立202万円、私立1,097万円

中学校:公立163万円、私立467万円

高校:公立179万円、私立308万円

※上記の数値は、四捨五入している関係で、合計と内訳の計が必ずしも一致しない。

(大学在学中にかかる教育費)

単位:万円

	入学金 授業料等	生活費		合 計	
		自 宅	自宅外	自 宅	自宅外
国立大学	243	170	440	413	682
私立大学	474	170	426	644	900

(参考)大学学部生の在学中平均収入(昼間部・下宿生等)

単位:万円

家庭からの給付	奨学金	アルバイト	その他	合計
547	184	133	36	899

(出所)次の資料をもとにJ-FLECで試算。

文部科学省「国公立大学の授業料等の推移」

// 「私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査結果」

日本学生支援機構「令和4年度学生生活調査結果」

- 奨学金には**給付型**と**貸与型**があります。日本学生支援機構の貸与型には無利子と有利子があります。

実施団体	特徴	給付/貸与
日本学生支援機構 (JASSO)	給付奨学金	給付型
	第一種奨学金	貸与型(無利子)
	第二種奨学金	貸与型(有利子)
大学・短大・専修学校等	独自の奨学金制度あり	給付型が多い
地方公共団体 (都道府県・市区町村)	他の奨学金との併用を認めていないこともあり	貸与型が多い
公益財団法人など	それぞれの理念や目的に合わせ、様々な特色あり	給付型と貸与型は半々くらい